

令和元年度 第1回豊明市老人福祉センター指定管理者審査委員会議事要旨

日 時	令和元年7月16日(火) 14時から15時10分
場 所	豊明市役所 本館 第1会議室
出席委員	世古留美(委員長)、土方治、安井政雄、田中方士、山崎榮一 藤井和久、小串真美、伊藤正弘(敬称略)
欠席委員	伊藤昌司郎
指定管理者	平成30年度指定管理者 シンコースポーツ株式会社 3名 令和元年度指定管理者 社会福祉法人豊明市社会福祉協議会 3名
事務局	健康長寿課長 小川正寿、共生社会担当係長 山田沙緒里
傍聴の可否	不可
議 題	(1) 平成30年度指定管理者実績報告について (2) 平成30年度モニタリングレポート(年次評価)について (3) 令和元年度指定管理者事業計画について (4) 老人福祉センター空調機更新工事について

当会議について

- 1 委員9名のうち出席者8名で過半数以上の出席により、会議は成立。
- 2 当会議は、「審議会等の会議の公開に関する指針」に基づき、非公開会議とする。
(企業ノウハウ等が含まれるため)

議事の要旨

1 委員長挨拶

今年度より指定管理事業者がシンコースポーツ株式会社名古屋支店から豊明市社会福祉協議会に変更になった。体制が変更したが、今後も利用者主体で満足できるサービス提供に努めてもらいたい。

2 委員委嘱(委嘱状交付、各委員自己紹介)

3 議題

(1) 平成30年度指定管理者実績報告について

指定管理事業者(シンコースポーツ名古屋支店)より、平成30年度年間利用実績、収納実績報告書、収支報告書について報告がある。承認を得た。

ア 利用者人数は、18,591人と増加し、昨年比としては、141.5%となっている。総利用者数は44,250人で昨年比126.2%と増えている。

イ 趣味講座・教室は市から委託された事業であり、ほぼ横ばいの参加者数である。

ウ 老人クラブにおける囲碁部・将棋部については、ロビーで活動しているため、ロビー利用人数としてカウントしている。ロビー利用は増えている。

エ 介護予防については、きずなルームの利用者が大幅に増えており、11,649人

の利用者で前年比483.8%となっている。

オ 平成30年度は台風による暴風警報発令のため、3日閉館となった。

カ 施設内修繕は、老人センター掲示板修繕を含めて7件の修繕を行った。

キ 施設内において事故は1件発生。

ク 事業収支については、ボイラー管理をシルバー人材センターに委託しているが、最低賃金が上がったことにより、委託料が増加している。

(ア) 質疑・応答等

- ・事故については、今までどういった事故が今まであったのか。

(回答)

貧血等はあまり起こったことがない。転倒や足の捻挫が多い。

入浴で血圧が上がるといったことも起こってはいない。今回の事故も元来の持病から起こったものであり、対応が早かったため、大事には至ることはなかった。(指定管理者)

(2) 平成30年度モニタリングレポート(年次評価)について

健康長寿課共生社会係より、平成30年度モニタリングに基づき、モニタリングレポート(年次評価)について説明。

また、団体の経営に関する事項については、財務に関する識見を有する者として任命された山崎委員に事前に分析を依頼し、分析結果の報告を受けた。

当審査委員会のコメントとしては、「利用者が高齢者ということで、利用者の声に合わせて臨機応変に対応している。施設整備についても適時修繕したり、安全確認を行い、利用者が快適に利用できるように対応が行われている。前年度に利用者の意見としてあげられた清掃面についても指定管理者として対応し、利用者の満足度へとつなげることができている。」とし、年次評価と合わせて評価を得た。(モニタリングレポート(年次評価)については、別添)

ア 質疑・応答等

- ・アンケートの回収数が大幅に増加したが、その要因は何か考えられるか。

(回答)

利用者に小まめに声かけし、記入してもらった。また、利用団体にも声かけし、参加者枚数分を事前に用意して手渡しを行う等、多くの方が記入してもらえるように工夫を行った。(指定管理者)

- ・清掃状況が前年度に比べて満足度が高くなっているが、改善した点はあるか。

(回答)

福祉体育館が契約している事業者にて老人福祉センターも清掃を行うようにしている。

利用者の声を反映するために、清掃員に対して清掃箇所を伝えるようにした。また、重点的に清掃箇所を行う部分を決めて清掃を行ってもらったようにした。(指定管理事業者)

- ・ アンケートの回答の中で、洋式トイレの設置希望と書かれてあるが、洋式トイレを設置していないのか。

(回答)

老人福祉センター内のトイレは洋式トイレを設置している。一部ウォシュレットが壊れている箇所はある。(市・指定管理事業者)

- ・ よく利用されている方の声がアンケート結果に反映されていると感じている。(市)

- ・ アンケートの回答の中で、男性王国といった感じとの記載があるが、どういうことが考えられるか。

(回答)

書道や茶道、華道の教室は女性の参加者が多いが、将棋部や囲碁部は男性の参加者が多い上にロビーで行っているため、利用者からそのような印象を受けたのではないかと。利用者比率から見ると男性も女性も割合は同程度である。(指定管理事業者)

(3) 令和元年度指定管理事業者事業計画

令和元年度老人福祉センター指定管理事業運営計画書、事業管理計画書、自主事業計画について指定管理者より説明。

また、団体の経営に関する事項については、財務に関する識見を有する者として任命された山崎委員に事前に分析を依頼し、分析結果の報告を受けた。

ア 令和元年度から指定管理者が社会福祉法人豊明市社会福祉協議会に変更となった。

イ 市から委託している高齢者趣味講座(6講座)・趣味教室(6教室)は、通年で継続して実施していく。

ウ 老人いきいきクラブ作品展・芸能発表会、高齢者カラオケ大会を10月、11月に実施予定。

エ 自主事業については、社会福祉協議会のネットワークを活用し、各種相談、仲間づくり、様々な事業を展開していく。血圧計設置、物販販売、困りごと相談会、熱中症予防啓発、車いすの常設、温泉気分でリフレッシュ、カラーコピー機の利用は現在も行っている。

今後、多数の参加を見込んでいる事業として、多世代交流事業として盆踊り大会は子ども会のジュニアリーダーに協力のもと、実施予定。クリスマス会や新春落語、交通安全教室、認知症サポーター養成講座を行い、魅力ある施設としていきたい。

オ 今後災害等の発生時に対応できるよう、緊急時対応マニュアルを作成する予定。

カ 利用者ニーズを把握し、サービス向上に努めるためアンケート調査を実施。

利用者促進については、ホームページや施設内の掲示板で情報発信予定。

キ 浴室の利用者は38人/日程と少なく、施設も老朽化している。近年、レジオネラ菌による健康被害が他市で報告されており、毎日の清掃・消毒、十分な浴室の乾燥が必要であるため、10月より火・木・土の週3日の利用とするよう市と協議していきたい。

(ア) 質疑・応答等

- ・ 入浴の回数減少は以前から提案していたが、利用者に周知はしているのか。

(回答)

周知はこれからである。近隣市町の状況を見ても、毎日入浴事業を行っている市町は少なくなっている。安全面や衛生面を一番に考えていく必要があると考えている。(指定管理事業者)

10月から週3回にしていくと指定管業者から提案があり、今後市役所内でも検討していく予定。今まで利用している人が楽しみにしていることは事実であるため、しっかりと議論して決めていきたい。決定した際には市の方針として利用者にも説明を行っていきたい。(市)

- ・ 入浴事業については、利用者等にアンケート調査を実施してはどうか。

(回答)

利用者だけでなく、老人クラブの会員にアンケートを行う等より多くの人の意見を聞いていきたい。(指定管理事業者)

- ・ 入浴施設のその先の動向についてもきちんと利用者に説明する必要がある。施設をより長期的に安全に使ってもらいたい(事故のリスク回避、衛生面の配慮)ことを説明しないといけないのではないか(指定管理者審査委員)

- ・ 多世代との交流事業は今までも実施していたのか。

(回答)

今までも盆踊り大会やオカリナ演奏会を行い、児童館にも声かけを行ったり、広報で周知を行い、多世代の参加があったことは聞いている。子ども会に協力を仰ぐことは、今回が初めてである。

(4) 老人福祉センターの空調機更新工事について

健康長寿課共生社会係より、老人福祉センター空調機更新工事にスケジュール・工事内容、空調機故障に伴う対応について説明。

ア 現在の老人福祉センターの空調機は2003年度に設置されており、老朽化しているため今年度更新工事を行う。

イ 令和元年7月下旬に工事業者を決定し、冷暖房を一番使わない10月より工事を行う予定。工事については、休館日で行う。

ウ 空調機については、現在故障している箇所もあり、場所を変更したり、教室中止して対応している。

(ア) 質疑・応答等

- ・ 施設内では何か対応しているのか。

(回答)

空調機が稼働している部屋で利用者が分け合いながら利用している。

施設内では、簡単な血圧測定で体調を把握しながら事業を行っている。

OS-1も必要に応じて提供できるように準備している。(指定管理事業者)

老人福祉センター指定管理者審査委員会のコメント

利用者が高齢者ということで、利用者の声に合わせて臨機応変に対応している。施設整備についても適時修繕したり、安全確認を行い、利用者が快適に利用できるよう対応が行われている。

前年度に利用者の意見としてあげられた清掃面についても指定管理者として対応し、利用者への満足度へとつなげることができている。